

# 精神疾患を患う親がいる 子どもへの支援



講師 田野中 恭子

## 精神疾患を患う親がいる 子どもの生活に関する研究

### 背景

#### ◆精神疾患の親をもつ子どもの割合

イギリス 5歳～15歳の子どもの20%以上

ドイツ 約13%

日本 精神疾患患者は300万人を超え、その子どもの数も少なくないと予想される

#### ◆先行研究 諸外国では、当該の子どもの生活や様々な影響を明らかにし、支援が進められているが、国内での研究報告は少ない。

### 目的

精神疾患の親がいる子どもの就学以降の生活や気持ち、必要とした支援を明らかにする。

### 方法

精神疾患の親がいる成人10名に半構造化インタビューを行い、質的帰納的に分析。本学学部研究倫理委員会にて承認を得て実施。

### 結果・考察

#### ◆協力者 精神疾患を患う親と暮らした経験のある成人10名 (内訳:男性3・女性7 20代5・30代2・40代2・50代1)

#### ◆子どもの経験

- ・親の疾患について説明されないことによる不安と混乱
- ・親の症状による被害とトラウマ
- ・世話をされない生活を自分で何とかするしかない難しさ
- ・親の病状による子どもの発達への影響
- ・周囲の人の理解のない言動、子どもに踏み込まない関わり、等

#### ◆子どもの支えと必要とした支援

##### ▷精神疾患の理解を支える

- ・親の精神疾患について、子どもも説明を受け、親の病気を認識する
- ・家族や専門職とともに、疾患とのつきあい方を学ぶ

##### ▷子どもらしくすごせる時間の確保

- ・学校への興味、友達との交流、居場所
- ・家庭環境を考慮した学校生活の支援、等

##### ▷子どもの気持ち、発達、生活に継続的に寄り添う

- ・安全な環境の確保
- ・健常な大人が寄り添う
- ・子どもの気持ちをきき、共に整理しながら解決の方向を考える

大人になつても  
感じる生きにくさ

## 教員研修の検討

### ～精神疾患を患う親がいる子どもの理解と対応～

#### 目的

教員が精神疾患の親をもつ子どもを理解することは、困難を抱える子どもの生きやすさにつながると考えられる。教員に当該テーマの研修を行い、その効果を明らかにし、今後の研修の方法や内容の示唆を得ることを目的とする。

#### 方法

##### ◆調査方法

- ・校内研修1回90分。研修会終了直後1時点の参加者への無記名式質問紙調査
- ・回答=4段階評価。自由記載:評価理由・感想・今後希望する研修内容

##### ◆分析

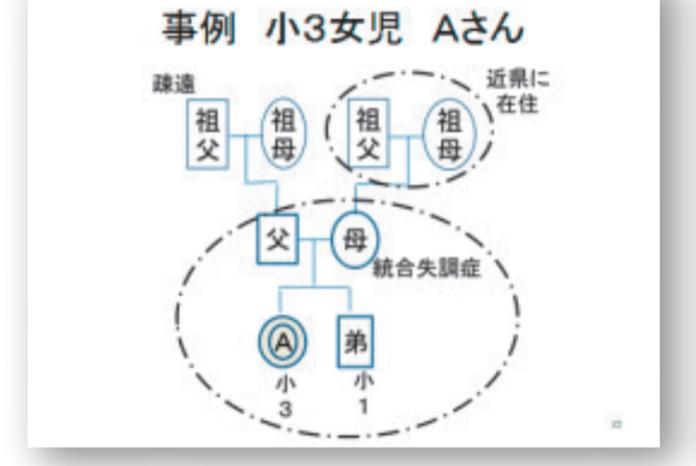
4段階評価は単純集計。自由記載については、意味内容の類似性を比較、分類し検討

##### ◆研修概要

###### ①講義:精神疾患とは(30分)



###### ②事例紹介 (20分)



**子どもへの対応例 2**

- ・親の病気の事と一緒に話せる人がほしい
- ・理解を深めたいからこのまま学ぼう
- 歩道に出た時に力強い顔つき
- ・病気や症状や治療のことについて説明や相談にのってほしい
- 先生や職員のみなさんもこころの病気について学ぼう
- 子ども達とこころの病気についても考えてみよう

###### ③グループ討議(40分)



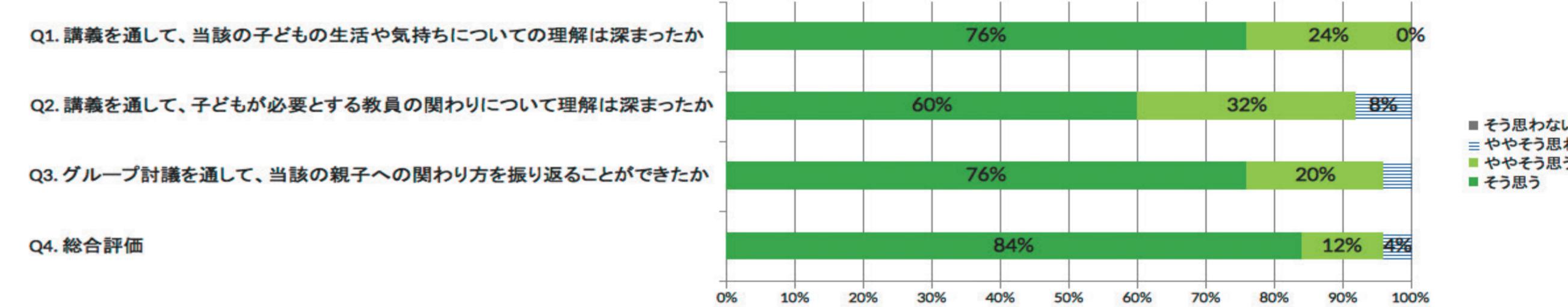
###### ④アンケート実施



**・質問項目**  
基礎情報、理解や  
意識の変化に  
関する質問、感想等

#### 結果・考察

##### ◆協力者 小学校教員25名(内訳:男性7・女性18 20代10・30代5・40代4・50代6) ◆研修後の評価(一部)



##### ◆感想 ( )内は同一記述数

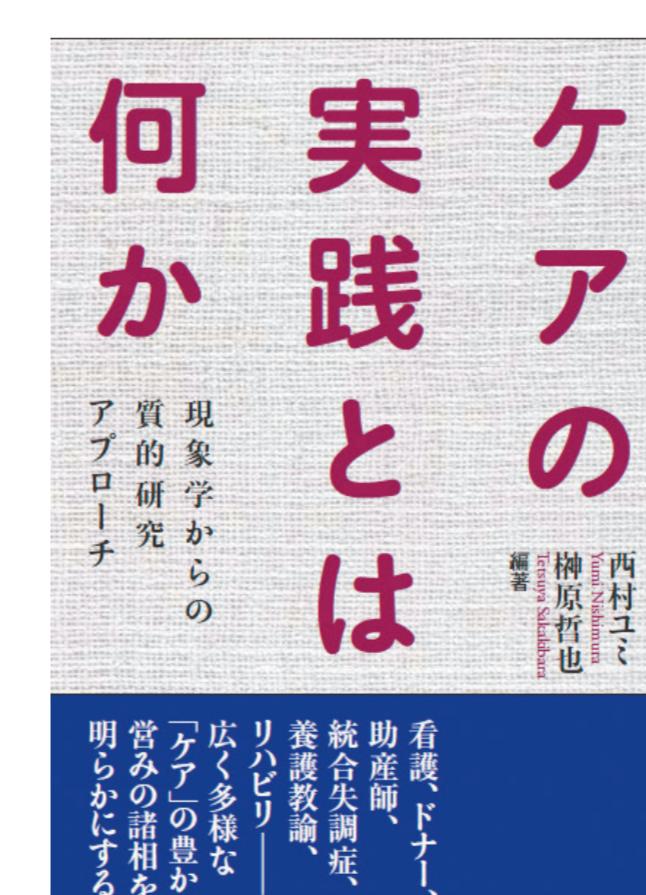
- ・子どもとの関わり方の理解が進んだ(8)
- ・家庭背景を含めた子どもの理解が大切と思った(6)
- ・教員間の意思統一、協力が大切と思った(4)
- ・保護者の理解、関係づくりが大切と思った(4)
- ・専門機関とつながるようにしたい(3)

##### ◆考察

▷総合評価は96%が『参考になった』とし、研修は教員の当該親子への理解を進め、関わり方を考える機会になったと考える。

▷方法・内容は、具体例の提示とグループ討議での経験談の共有の評価が高かった。教員間の意思統一の大切さを挙げており、同一校で研修を行う意義が示された。

### 刊行物



「ケアの実践とは何か  
現象学からの質的研究アプローチ」

編著者 西村ユミ、柳原哲也  
出版社 株式会社ナカニシヤ出版  
発行日 2017年9月30日

### メディア関係



1 NHK、視点・論点、  
「精神疾患の親がいる子どもを  
支えるために」2017.2.22  
<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/246231.html>



2 朝日新聞、  
「精神疾患の親がいて」  
2017.1.20



#### 研究テーマ

精神疾患を患う親がいる子どもへの支援

#### 最近の業績

- ・「精神科ナースのアセスメント＆プランニングbooks 統合失調症の看護ケア、家族が退院を拒否する患者」(分担執筆), 中央法規出版株式会社, 2017
- ・「統合失調症を患う母親と暮らした娘の経験」, 佛教大学保健医療技術学部論集第10号, 2016

#### 専門分野

公衆衛生看護学

#### 科学研究費採択

萌芽研究、精神障害者の親をもつ子どもの生活実態の解明, 2013-2015

<http://www.bukkyo-u.ac.jp/about/teachers/detail/257/>



佛教大学